

第 60 回実験動物学習会・実技の開催報告

例年恒例となっています実験動物実技講習会が、下記の要領にて開催され、会員 3 名、非会員 38 名の計 41 名、ご参加いただき、皆さん熱心に受講されました。

関西支部では、例年、受験される皆さんの合格を願い、座学および、実技の講習会を開催しております。本実技講習会は、本番の実技試験を目前にして学んでおくべきことについて、経験豊富な講師が判り易く丁寧に講義します。また職場環境上、どうしても日頃接する機会の少ない動物種や系統、飼育器材・機器などに関しても出来る限り収集、展示しますので、「教科書でしか見たことがない」という方には大変参考になると思います。

また、二級受験のためでなくても、日常学びにくい知識や技術を習得するのに良い機会ですので、是非ご参加下さい。

記

開催日時 :平成18年11月18日(土) 10:00~17:30

開催場所 :大阪大学 (吹田キャンパス)

当日持参 :白衣、筆記用具、解剖具(ある方のみ)、改訂版テキスト〔実験動物の技術と応用 入門編、実践編(社)日本実験動物協会 編(お持ちの方のみ)〕

参加費 :会員 5,000円、非会員 10,000円

その他 :実技講習会修了者には関西支部より修了証書が授与されます。



小動物実技風景

第 60 回実験動物学習会を受講して

長谷川 亜紀子

鳥取大学 生命機能研究支援センター 動物資源開発分野

ようやく試験も終わり少しホッとしているところです。久々の試験にかなり緊張してしまい、講習会での成果が出せたかどうか・・・結果は？です(^_^)

しかし、この講習会は、久々の学生気分を味わうことができたうえに、私にとって本当に良い経験となりました。午前中の講義での特に遺伝学については、教科書では十分に理解できなかったところも解りやすく教えて頂き、午後からの実技においても日常業務では接することのない器具や様々な毛色のマウスなど直接手に取って見ることができました。特に初めて見るアイソレーターや幼ラットの雌雄判別は貴重な体験となりました。また講師の先生方の丁寧な説明、苦手分野の復習や質問できる時間が多くあり、とても有意義でした。

今回の講習会で教わったことをこれからの業務に活かして頑張っていきたいと思います。

このような機会を与えて頂きまして本当にありがとうございました。また、参加を勧めてくださった柴原先生にも感謝しています、ありがとうございました。



ビニールアイソレーター



講義風景



修了証授与

第 60 回実験動物学習会を受講して

宮地 均

京都大学ウイルス研究所

実務経験およそ15年、今更ながら実験動物二級を取得せんと決意し、この度行われた技術者協会関西支部主催の実験動物学習会・実技に参加しました。技術者協会は関東支部でほんの少しだけお手伝いをした縁もあり、「何しに来たの?」「えっ持ってなかったの!」の励ましの声を多くいただきながらの参加はなんとも面映いものがありました。二級を持っていなかったのに何度か社内向け等の二級試験勉強会の講師をしていた事をここで白状しておきます…。

さて、試験一週間前にして、普段触ることが出来ない動物を触ることが出来る機会は非常に貴重で有意義でした。最近ではマウスしか触っていませんでしたので、ハムスター、ラットに触って、経口投与の練習が出来たことが非常に大きかったです。実技試験に向けて大きな自信になりました。

今回参加して少し気になった点をあえて言わせていただきます。実習に入る前に班分けが発表されたのですが口頭で一回だけだったのでちょっと分かり辛かったです。出来れば実習会場に班分けと初めに行く場所が掲示されていたらもっとスムーズだったのでは?と感じました。個人情報保護法に配慮した対応だったのかとも思いますが、それは配慮しすぎではないかと感じました。また実験機材等を説明されていた所では非常に多くの機材をお一人で説明されていました。そこはぜひ二人くらいで分担して説明していただいたほうが、お互い良かったのではないかと感じました。重箱の隅をつつくような指摘ですが、多少なりとも今後の参考になれば幸いです。二級試験を目指す人の手助けになるような今回の会を、今後とも続けて欲しいと思いました。幹事、講師の皆さまありがとうございました。

『第 60 回実験動物実技講習会を終えて』

幹事 有木 豊

実技協関西支部では、実験動物二級技術師の受験者または自らの技術習得向上を目指す方を対象として、『実技講習会』を実施しています。本講習会では、毎年多くの方が参加されますが、今年は41名の受講生に参加して頂きました。今年の会場は急遽、大阪大学医学部附属動物実験施設での開催となったため、支部長はじめスタッフ一同にとっては慌ただしい中での開催となりました。午前中は座学面について学習して頂き、午後からは認定試験用対策として実技面についての講習会を行いました。講師陣はすべて実技協関西支部幹事が担当しましたが、皆さんの熱意有る質疑応答や真剣に実習に取り組む姿勢に圧倒されたのが印象深く残っています。

最後になりましたが、本講習会において指導不足およびご迷惑をお掛けしました事を深くお詫び申し上げます。本試験では、講習会で学んだ全ての知識・技術力を最大限に発揮して頂き、全員の方が合格されることをお祈り致します。

また、日頃より実技協関西支部の運営活動のご理解・ご支援を頂き、急遽本年度の『実技講習会会場』として提供して頂きました、大阪大学医学部附属動物実験施設の黒澤 努助教授を初め、施設関係者の方々に対して深く感謝致します。